他

▼ 人口のうごき

113,845人 (-366人) 人口

男 54,536人 (-215人)

女 59,309人 (-151人)

世 帯 48,463世帯(-58世帯)

平成24年3月末日現在 住民基本台帳登録数()内は前月比

▼ テレホンサービス

■市政だより 0897-53-1500 (常時)

■当番病医院 0897-58-2200 (常時)

■災害情報 0897-55-5551 (発生時)

′編集後記

4月から西条市職員に採用され、広報 を担当することになりました。

以前は新聞記者として、主に東予地域 を取材していました。その中で、豊かな 自然や市民の皆さんの温かい心遣いに触 れ、「この街で働きたい」と思い転職を しました。

「市役所とは、市民の役に立つ所でな ければならない」。4月2日の辞令交付 式で、伊藤市長が私たち新規採用職員に 話された言葉です。

諸先輩方のようにテキパキと働けるま でには修行が必要ですが、皆さんのお役 に立てる広報紙づくりにガンバリます。 よろしくお願いします。 (や)

石灯籠の傍らに移 設された旧加茂川橋 の親柱には、「小松へ 壹里二十三町(現在 の距離で約6.5 km)」 「角野村へ三里三十 町 (同約 15 km)」と 同れています。はこれの昔い、旅なが、歩のかれてい、旅なが、歩のかれない。 風の道標を見れた。 風の道標を見れた。 をもれたりは、 も知れませんね



どで対岸に渡

7

いたのです。

ってい

旅

八は渡 の道

船

茂

Ш 神 0)

によ

7

そ 両

が遮

断 は

戸

大町

地

間

区い

八が往

来して

まし の

た

0

玉

十

力所

巡礼などで、 金毘羅詣 条を

東

海に

抜ける讃

岐

古くから

りや



高くなかっ 返っている石積み 6木橋 治 昭 架 見る威容だったはずです。 れた姿は、 城 だ 常 0) そ 石灯 行ら 和 44 \mathcal{O} 郭 つ 夜 たのです。 後 灯として設置され 14 0 つれたり 架 1 いように 籠 個 た は、 1 け 9 堤防 建設時に 9 替 人経 1 3 9) え しまし 加 1 Ŀ 営の が現 茂川 5 0) 部 ħ 年 上に据え で 年に たが ・に強大 は 賃 在 そし たも 取 反 ほ 仰 ど 橋

W N

るた そうし が 神 め 戸 「東光の」 た通 側 明 0) 土 行 4 手に 石 [灯籠] 建 8 |渡船場 こてら 7 です れ

あ そ で ます 親柱 茂川 つ 0) す 今では役目を終えた石灯 が、 たことを、 地 が などが移設されてお 橋 傍らには旧加茂 かつて交通の要 が完成したの そっと伝えて で Ш す 橋



川の向こう岸と

ر کہ

る

採

訪

回

東

光

0)

石

灯

籠







トメルー

0)

地

点に

現

在

西桑代一下ウォッテシグ

Saijo Bird Watching

0898-68-0040

No.81 キョウジョシギ(旅鳥)

全長22cm、顔から胸に歌舞伎役者の隈取りのような模様があ るシギです。河口の砂礫地を歩きながらくちばしで小石を裏返 して餌を探しています。名前は漢字で「京女鷸」と書き、美し い赤褐色の羽色から京都の女性に例えて名付けられたとか。西 条では春と秋の渡りの季節に沿岸部の河口付近で見られます。



広告欄





西条市丹原町とうしょく丹原店内